

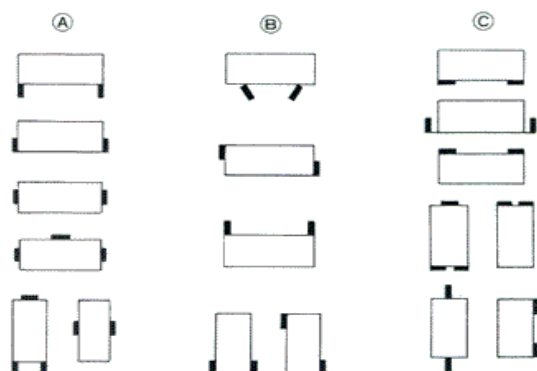
## 取付方法 no.1

スライドの取付けで最も重要なことは、両側のスライドがこじれたり、異常な力が作用したりしないよう、平行度を保たせて取付けることです。

スライドの取付方法は図-7のA、B、Cのように分類することができます。

Aの取付方法が最も良く、Bの取付方法はまず問題ありませんが、Cの取付方法は望ましくありません。

図-7



スライドの取付方法のうち、代表的な型式は次のようなものがあります。

### 1、ネジ止め型

引出し及び本体と、スライドレールをそれぞれネジにて固定します。

### 2、L金具型(LH)

引出しとL金具、本体とスライドレールをそれぞれネジにて固定することにより、引出しを容易に着脱することができます。

### 3、パイオネット型(B)

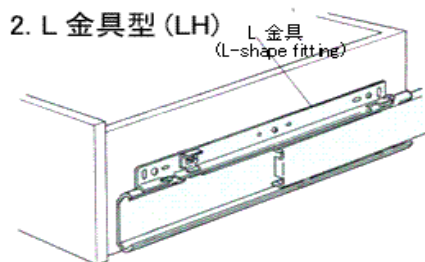
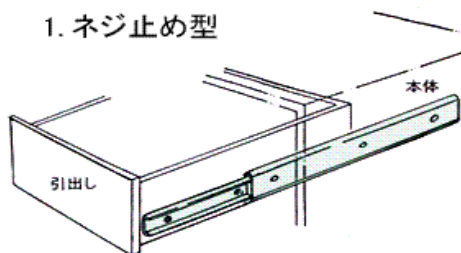
引出しとパイオネットブラケット、本体とスライドレールをそれぞれネジにて固定することにより引出しを容易に着脱することができます。

### 4、リフト型(LF)

引出しとスライドレールリフト部、本体とスライドレールをそれぞれネジにて固定します。

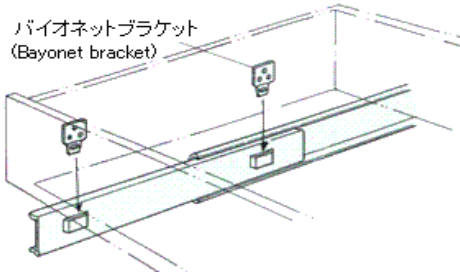
### 5、タブ型(TI .TO)

本体の角孔部にスライドレールのタブを差し込み、引出しとスライドレールをネジにて固定します。

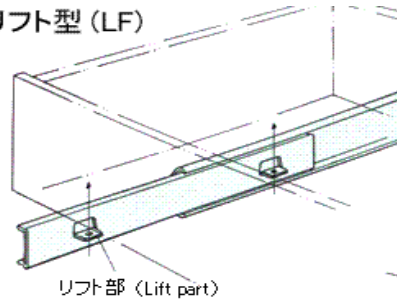


3. バイオネット型 (B)

バイオネットブラケット  
(Bayonet bracket)



4. リフト型 (LF)



5. タブ型 (TI .TO)

